

滋賀県初! ^(※1)
「信楽焼に入った“たぬきクッキー”」を新開発!
～ 障がい者就労と信楽焼復活につながる ～
滋賀県の新しいギフトを販売開始!

滋賀県でネット通販事業を展開する合同会社吉善(ヨシゼン 所在地:滋賀県草津市 代表:池田洋平)は、今まで無かった「信楽焼に入った“たぬきクッキー”」を滋賀県で初めて開発し、4月20日(土)より同社が運営するECサイトOQRUSTORE(オクルストア) [HTTP://oqrustore.com/](http://oqrustore.com/)にて販売を開始します。

弊社は、ネット通販事業で信楽焼を販売しており、その中で信楽の事業者から聞く声は、安価な海外製品の増加などにより、販売額が全盛期の5分の1程度に減少しているということでした。そこで、いままで食器や民芸品・工芸品として、自分用としてしか販売されておらず、陶器の好きな人しか手にとってもらえなかった信楽焼を、需要が高まっているギフトにすることにより、多くの人の目に止まり、信楽焼の持つ温かな土の風合いを見てもらえるよう商品を開発しました。

この商品は、クッキーを入れる容器が信楽焼で、よくあるクッキー缶の缶部分が信楽焼の陶器の器になっています。たぬきの置物で有名な信楽焼ですが、たぬきの置物を形どったクッキーを、信楽焼の器に入れた商品は今までには無く、特産品である信楽焼を容器に使用し、たぬきの置物を形どったクッキーを入れることで滋賀県にしか無いギフトとして企画しました。器の蓋の部分が小皿になるように工夫されており、料理を入れるのはもちろん、小物入れなど、クッキーを食べた後も、さまざまな使い方が可能です。信楽で江戸時代から続き、大手雑貨店やスタジオジブリなどともコラボする窯元に製作していただきました。

クッキーは、障がい者就労継続支援施設(大津市、がんばカンパニー)に製作を依頼し、「国産小麦」や「よつ葉バター」を使い安心安全にこだわりました。また、たぬきのキャラクターデザインも、障がい者アート登録の方に依頼し、障がい者の方が社会へ参加することを促進出来るよう取り組んでいます。

私(吉善代表:池田)の息子が障がい者であり、障がい者の方の就労について興味があり、障がい者の方と一緒に作り上げたいとの思いで就労継続支援施設にお願いしました。

今後、信楽焼の容器の中に入れるものは、クッキー以外にも「信楽焼に入った〇〇〇」のパッケージで、さまざまな障がい者就労継続支援施設を中心に製作をしていき、信楽焼の土の温もりが感じられる滋賀県の新しいお土産やギフトとして、信楽の発展と障がい者の就労に貢献していきたいと思っています。

<プレスリリースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします> (※1)当社調べ

- ・合同会社吉善 担当:池田(お問合せは携帯まで) 携帯:070-8940-7161
- ・〒525-0032 滋賀県草津市大路1丁目1-1エルティ932 草津SOHO1区画
- ・TEL:077-576-1424 FAX:077-576-1424 メール:info@yosizen.gift
- ・添付資料:商品紹介

合同会社吉善ホームページ
<https://yosizen.gift/>



販売サイト OQRUSTORE
<https://oqrustore.com/>

